

第 10 回「米産業懇話会」のご案内

仲秋の候 皆様方におかれては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

「米産業懇話会」は、我が国の水田農業・米産業の存立条件と課題を様々な立場と多様な意見をもつ有識者、業界関係者の参加による自由な議論の場としています。

第 10 回は「ヨーロッパでの農村・環境問題と EU の農村・環境への支援、直接支払い」を和泉真理氏 【日本協同組合連携機構客員研究員】に報告をお願いしました。

日本の農業・農村の現状をふまえると、EU の農村・環境への支援策は、示唆に富む内容であります。その支援策を学ぶ、日本の農業・農村・食料政策に反映させることが、重要な課題であります。

時節柄、ご多忙のこととは思いますが、是非、多くの方々のご参加をお待ちしております

なお、第 1 回～第 6 回の記録は『米産業・水田農業の動向と将来展望』（『日本の農業 259 号』）として刊行しています。

第 7 回は「農地・農業を守る直接支払い制度 -EU、スイスの農政にみる階」（平澤明彦氏 農林中金総合研究所）、第 8 回は「米産業の未来にかけた挑戦の足取りと将来展望」（針原寿朗氏 元農水省農林水産審議官）、第 9 回は新基本法以降の農業・農村の動向を踏まえて、「中山間地域の存立条件と課題」（橋口卓也氏（明治大学）及び「農村政策の方向性をどう考えるか」（安藤光義氏（東京大学）による報告と討論を行いました。

「ヨーロッパでの農村・環境問題と EU の農村・環境への支援、直接支払い」
和泉真理氏 【日本協同組合連携機構客員研究員】

- 1 日時：令和 5 年 10 月 4 日（金） 13 時 30 分～15 時 30 分
- 2 場所：日本農業研究所会議室（1 階）
〒102-0094 千代田区紀尾井町 3 番 29 号
- 3 定員：先着 40 名
- 4 会費：2,000 円（資料代含む）
- 5 申込先：一般財団法人農政調査委員会のメールアドレス等まで
E-mail: info@apcagri.or.jp 竹井・吉田
Tel: 03-5213-4330 Fax: 03-5213-4331

今後の研究会のご案内

農政調査委員会では、「米産業懇話会」及び「農産物市場問題研究会」の二つの研究会を公開で開催しております。農業・農村の現状を踏まえ、今後の農政の在り方について、有識者、業界関係者の参加による自由な研究会です。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

米産業懇話会 今後の開催予定

第10回 米産業懇話会 10月4日(水) 13時30分-15時30分

「ヨーロッパでの農村・環境問題とEUの農村・環境への支援、直接支払い」
和泉真理氏 【日本協同組合連携機構客員研究員】

農産物市場問題研究会 今後の開催予定

第4回 農産物市場問題研究会 9月26日(火)

「穀物・油糧種子の国際市場と日本」
三石誠司氏 【宮城大学教授】

第5回 農産物市場問題研究会 10月12日(木)

「国際穀物取引からみた米先物取引」(仮)
近藤秀衛氏 【前伊藤忠食糧株式会社代表取締役社長・顧問】
服部秀城氏 【株式会社ニッポン海外事業本部参与】

第6回 農産物市場問題研究会 10月23日(月)

「米の市場とくに先物市場の必要性と大連の先物市場について」
山口亮子氏 【ジャーナリスト】 坪谷氏他【生産者】

第7回 農産物市場問題研究会 11月27日(月)

林 康史 立正大学教授、渡辺好明 新潟食料農業大学学長による総括提言